社会福祉法人 水交会

しみずだより

第18号

〒014-0204
大仙市清水字館越79-2
指定障害福祉サービス事業所 しみず
TEL・FAX 0187-56-2833
shimizu@suikoukai.or.jp

発行：令和６年１月

秋の音楽祭
10月18日(水)

秋の音楽祭を開催しました。
歌やダンスで、盛り上がりました。

みんなが楽しく安全安心な生活

社会福祉法人水交会 理事長　樫尾　正義

六月の理事会において、高井前理事長の後を受けて理事長に選任されました。どうぞよろしくお願いします。

「しみず」には、施設長として二回お世話になりました。初めて勤務した折には、利用者さんの屈託のない人なつっこさに思わず笑顔がこぼれたことを思い出します。それぞれの皆さんが作業などの日中活動を通じて生きる力を身につけ、社会生活、日常生活が営めるよう職員は日々支援をしております。

私たち水交会の思いとして、職員一人ひとりが楽しく仕事ができなければ、利用者の皆さんの日々の活動が楽しくできるわけがないと考えており、職員どうしが仲良く楽しくできることが、ひいては利用者さんの安心安全な活動につながると考えております。

「しみず」の活動には、保護者の皆様のご協力も必要不可欠であります。私が施設長の頃も、行事のみならず様々な場面でご協力をいただきました。とても協力的で楽しく過ごさせていただいたという思いがあります。新型コロナの影響でここ数年行事等も縮小せざるを得ない状況にありましたが、今後もなお一層のご協力をお願いしたいと思います。

今後また、行事などの際に伺い、利用者の皆さん、ご家族の皆さんとお目にかかりたいと思います。

また、「しみず」は、大仙市の清水地区にあり、この地域に通所して日中活動をして過ごしております。地域の皆様にはリサイクル事業への協力をしていただき感謝しているところでありますが、そればかりではなく様々な場面でお声がけをして下さり地域の一員として今後も清水の中の「しみず」として事業を続けていきたいと思っております。

二十歳を祝う会　8月7日（月）

２名の利用者さんが、二十歳を迎えられました。さらなる飛躍を胸に、大人としての一歩を踏み出しました。

尾留川航汰さん

二十歳を祝う会を皆さんに開催して頂き、本当にありがとうございます。これからもたくさん勉強し、素晴らしい大人になれるよう頑張りたいです。

納 涼 会　8月25日（金）

納涼会を開催しました。ボッチャやダーツのゲームを行い、高得点を狙って盛り上がりました。真剣に放たれたボールの軌道を追いかける利用者さん。

結果に一喜一憂する利用者さん。

熱い声援や拍手が巻き起こり、皆心から楽しみ参加している様子が見られました。

秋の音楽祭　10月18日（水）

ボランティアで来てくださっている先生に、日頃の感謝を込め、お礼のお品物を贈呈しました。

ジャンボリミッキーの曲に合わせ、一生懸命練習したダンスを披露し、盛り上がりました。

音楽に親しむ時間

音楽に親しむ会では、季節ごとの童謡を歌っています。
その中で歌われた、秋の曲をご紹介します。

もみじ

邑山 亮さん

山へ紅葉を見に行っている気持ちになります。
（邑山亮さん）

赤とんぼ

藤原 栄輝さん

歌っていると、夕暮れの情景に赤とんぼが飛んでるのが浮かびます。　（藤原栄輝さん）

里の秋

藤田 玲子さん

「ああ父さんのあの笑顔」という歌詞が、優しいお父さんの笑顔が思い浮かぶから好き。
（藤田玲子さん）

ダンスを披露する利用者さん

日帰り旅行 10月20日（金）・23日（月）

２日間に分かれ、秋田空港へ飛行機を見に日帰り旅行に出かけました。
ホテルのレストランでの昼食に「美味しいね！」と舌鼓を打ちその後空港へと向かいました。

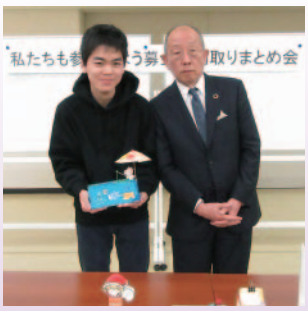
飛行機の離陸までの一連の流れを展望デッキから眺め、なかなか見ることのない光景に利用者さんは食い入るように視線を送っていました。
飛行機が滑走路へ移動する際にはパイロットの方が手を振ってくれ、嬉しそうにめいいっぱい手を振り返していました。
飛行機が飛び立つと歓声が上がり、「今度は乗りたいなぁ」と希望を語る利用者さんもおりました。

自由時間はおのおの好きな物を食べ、家族へのお土産を購入し、大満足の旅となりました。

餅つき会
12月15日（金）

「よいしょ！」のかけ声が響き渡りました。
今年も、美味しいお餅が出来上がりました。

私たちも参加しよう募金
12月19日（火）



「私たちも参加しよう募金運動」の取りまとめ会に参加しました。利用者さんを代表し、尾留川航汰さんに、皆さんの善意が詰まった募金を届けてもらいました。微力ながら役立てて頂ければと思います。

クリスマス忘年会　12月20日（水）

サンタさんとトナカイさんの他に、占い師さんがかけつけてくれ、盛り上げてくれました。みんなプレゼントをもらい、笑顔いっぱいです。

お世話になりました

藤澤 研郎 さん
（令和6年1月31日付で、退職）

９年前の４月、不安や緊張を抱きながらしみずの玄関をくぐったのが懐かしく感じます。赴任当初は忙しさに目を回す毎日でしたが、皆さんから活力を頂き、毎日笑いながら過ごす事ができました。

何かの話題を出しては大笑いし、作業や行事などに全力投球し、壁にぶつかって悩み、その後はまた皆で笑う。毎日がそのように、あっという間に過ぎていきました。たくさんの思い出に満ちた９年、皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

令和4年度 水交会 収支決算報告

法人単位貸借対照表

令和5年3月31日現在

（単位：円）

資産の部	当年度末	前年度末	増減	負債の部	当年度末	前年度末	増減
流動資産	340,473,673	372,029,540	△31,555,867	流動負債	81,929,813	93,575,263	△11,645,450
現金預金	139,548,169	171,153,162	△31,604,993	事業未払金	31,795,895	38,147,709	△6,351,814
事業未収金	200,890,024	200,715,158	174,866	1年以内返済予定設備資金借入金	14,503,542	14,474,804	28,738
未収補助金		124,000	△124,000	1年以内返済予定リース債務	6,738,552	8,264,448	△1,525,896
前払金	35,480	37,220	△1,740	預り金	1,493,806	5,055,256	△3,561,450
固定資産	1,902,795,229	1,997,613,977	△94,818,748	賞与引当金	27,398,018	27,633,046	△235,028
基本財産	1,587,374,920	1,669,046,075	△81,671,155	固定負債	216,871,007	226,997,395	△10,126,388
土地	9,523,246	9,323,600	199,646	設備資金借入金	122,631,728	137,135,270	△14,503,542
建物	1,577,851,674	1,659,722,475	△81,870,801	リース債務	10,094,702	6,054,580	4,040,122
その他の固定資産	315,420,309	328,567,902	△13,147,593	退職給付引当金	84,144,577	83,807,545	337,032
建物	18,416,452	19,567,867	△1,151,415	負債の部合計	298,800,820	320,572,658	△21,771,838
構築物	78,422,581	89,566,118	△11,143,537	純資産の部			
車輌運搬具	2,271,328	3,785,539	△1,514,211	基本金			
器具及び備品	30,836,191	32,944,234	△2,108,043	国庫補助金等特別積立金	1,528,080,052	1,605,820,231	△77,740,179
建設仮勘定	21,797,834	7,215,514	14,582,320	その他の積立金	65,517,000	79,237,000	△13,720,000
有形リース資産	13,697,246	12,126,985	1,570,261	施設整備等積立金	65,047,000	79,237,000	△14,190,000
権利	317,100	317,100		工賃変動積立金	470,000		470,000
退職給付引当資産	84,144,577	83,807,545	337,032	次期繰越活動増減差額	350,871,030	364,013,628	△13,142,598
施設整備等積立資産	65,047,000	79,237,000	△14,190,000	（うち当期活動増減差額）	△26,862,598	△15,574,573	△11,288,025
工賃変動積立資産	470,000		470,000	純資産の部合計	1,944,468,082	2,049,070,859	△104,602,777
資産の部合計	2,243,268,902	2,369,643,517	△126,374,615	負債及び純資産の部合計	2,243,268,902	2,369,643,517	△126,374,615

法人全体資金収支計算書

（自）令和4年4月1日　（至）令和5年3月31日

（単位：円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)−(B)	備考
事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	7,824,000	10,878,319	△3,054,319	
		障害福祉サービス等事業収入	785,932,000	751,807,896	34,124,104	
		借入金利息補助金収入	1,014,000	1,014,000		
		経常経費寄附金収入		245,500	△245,500	
		受取利息配当金収入		1,489	△1,489	
		その他の収入	9,965,000	8,247,657	1,717,343	
		事業活動収入計　(1)	804,735,000	772,194,861	32,540,139	
	支出	人件費支出	601,084,000	592,205,261	8,878,739	
		事業費支出	101,834,000	102,042,245	△208,245	
		事務費支出	66,851,000	58,439,873	8,411,127	
		就労支援事業支出	7,354,000	10,408,319	△3,054,319	
		支払利息支出	1,015,000	1,551,992	△536,992	
		事業活動支出計　(2)	778,138,000	764,647,690	13,490,310	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)−(2)		26,597,000	7,547,171	19,049,829	
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	10,723,000	10,723,000		
		施設整備等寄附金収入	300,000		300,000	
		固定資産売却収入		30,000	△30,000	
		施設整備等収入計　(4)	11,023,000	10,753,000	270,000	
	支出	設備資金借入金元金償還支出	10,723,000	14,474,804	△3,751,804	
		固定資産取得支出	22,857,000	22,860,315	△3,315	
		ファイナンス・リース債務の返済支出	9,251,000	5,924,774	3,326,226	
		施設整備等支出計　(5)	42,831,000	43,259,893	△428,893	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)−(5)		△31,808,000	△32,506,893	698,893	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	20,781,000	14,190,000	6,591,000	
		その他の活動収入計(7)	20,781,000	14,190,000	6,591,000	
	支出	積立資産支出	14,361,000	10,872,881	3,488,119	
		その他の活動支出計(8)	14,361,000	10,872,881	3,488,119	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)−(8)		6,420,000	3,317,119	3,102,881	
予備費支出　(10)				−		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)−(10)			1,209,000	△21,642,603	22,851,603	
前期末支払資金残高(12)			263,605,000	328,826,575	△65,221,575	
当期末支払資金残高(11)+(12)			264,814,000	307,183,972	△42,369,972	

法人単位事業活動計算書

（自）令和4年4月1日　（至）令和5年3月31日

（単位：円）

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)−(B)
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益	10,878,319	8,498,932	2,379,387
		障害福祉サービス等事業収益	751,807,896	720,669,586	31,138,310
		経常経費寄附金収益	245,500	660,000	△414,500
		その他の収益		552,262	△552,262
		サービス活動収益計　(1)	762,931,715	730,380,780	32,550,935
	費用	人件費	602,373,114	599,792,589	2,580,525
		事業費	102,042,245	89,572,567	12,469,678
		事務費	58,439,873	59,845,965	△1,406,092
		就労支援事業費用	10,408,319	8,506,157	1,902,162
		減価償却費	112,934,740	111,322,970	1,611,770
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△88,463,179	△88,725,719	262,540
		サービス活動費用計　(2)	797,735,112	780,314,529	17,420,583
	サービス活動増減差額　(3)=(1)−(2)		△34,803,397	△49,933,749	15,130,352
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益	1,014,000	1,126,000	△112,000
		受取利息配当金収益	1,489	52,471	△50,982
		その他のサービス活動外収益	8,247,657	9,303,788	△1,056,131
		サービス活動外収益計　(4)	9,263,146	10,482,259	△1,219,113
	費用	支払利息	1,551,992	1,693,082	△141,090
		サービス活動外費用計　(5)	1,551,992	1,693,082	△141,090
	サービス活動外増減差額(6)=(4)−(5)		7,711,154	8,789,177	△1,078,023
経常増減差額　(7)=(3)+(6)			△27,092,243	△41,144,572	14,052,329
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	10,723,000	12,723,000	△2,000,000
		固定資産受贈額	199,646	25,470,000	△25,270,354
		固定資産売却益	29,999	99,999	△70,000
		拠点区分間固定資産移管収益		13,530,000	△13,530,000
		特別収益計　(8)	10,952,645	51,822,999	△40,870,354
	費用	国庫補助金等特別積立金積立額	10,723,000	12,723,000	△2,000,000
		拠点区分間固定資産移管費用		13,530,000	△13,530,000
		特別費用計　(9)	10,723,000	26,253,000	△15,530,000
	特別増減差額　(10)=(8)−(9)		229,645	25,569,999	△25,340,354
当期活動増減差額　(11)=(7)+(10)			△26,862,598	△15,574,573	△11,288,025
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額　(12)		364,013,628	353,825,201	10,188,427
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		337,151,030	338,250,628	△1,099,598
	基本金取崩額　(14)				
	その他の積立金取崩額　(15)		14,190,000	28,763,000	△11,573,000
	その他の積立金積立額　(16)		470,000		470,000
次期繰越活動増減差額　(17)=(13)+(14)+(15)−(16)			350,871,030	364,013,628	△13,142,598

令和5年度 苦情受付状況

苦情件数 …… 3件

今年度も職員一丸となり、より良いサービスの提供に努めてまいります。つきましては、利用者、家族の皆様より、多くのお声をお聞かせ頂ければと思います。

編集後記

しみずに配属になり一年目、広報を担当しレンズを向けると生き生きとした利用者さんの姿が映り、その屈託のない笑顔に癒され、活力を頂く日々でした。さて、新年早々痛ましい災害が起こり、「東日本大震災を思い出した」と不安を口にする利用者さんもおりました。いつ何時災害は襲ってくるかわかりません。しみずはより一層安心し通ってもらえる場所になるよう、これからも避難訓練に取り組み、緊急時に備えた対応を疎かにしないよう努めていきたいと、気持ちを新たにしました。　（田澤 真一）